

学校独自選抜資料の概要

1 実施する学校独自選抜資料等

科名	選抜段階	学校独自選抜資料	実技検査等に関する事前調査票への記載事項
総合	I	実技検査	1 実技検査の種目 2 下記の種目については該当する事項を記入する。 ・バスケットボールでのポジション ・サッカー（男）でのポジション ・バレーボール（女）でのポジション ・陸上競技での専門種目 ・野球（男）でのポジション ・吹奏楽での使用楽器及び検査時に用意しておく楽器名
	II	口述検査	

2 日程 3月6日（木）

(1)実技検査（晴天時、雨天時）

時間	内容	備考
12:00～12:45	昼食	
12:45～13:00	諸注意	健康状態を確認する。
13:00～13:20	移動・更衣	
13:20～	実技検査	健康チェックを行い、各種目別の実施する。

(2)口述検査

時間	内容	備考
12:00～12:45	昼食	
12:45～13:00	諸注意	
13:00～	口述検査	

3 学校独自選抜資料の概要

(1)実技検査

ア 全種目共通検査

所要時間	検査内容・携行品	場所
5分程度 ／1人	当該種目についての聞き取り（高校入学後の活動意欲、中学時代の活動状況、当該種目に対する関心・理解等、その他） 【携行品】 なし	面接検査室

イ 種目別検査

種目名	検査内容・携行品
所要時間	
場所【雨天時】	
バスケットボール	1 個人技能（ゴール下のリバウンドシュート） 2 個人技能（フリースロー） 3 対人技能（ツーメン、スモールゲーム） ※ボールは7号球（男子）・6号球（女子）を使用する。 【携行品】 体育着（ユニフォームも可）、体育館シューズ（バスケットボールシューズも可）
40分	
体育館	

サッカー（男）	1 準備運動 2 個人技術①（ジグザグドリブル、ショートパスドリル、ロングキック） 3 個人技術②（プレスキック、パントキック、シュートストップ、ハイボールの処理） 4 個人戦術（スモールゲーム） ※フィールドプレイヤーは1・2・4、ゴールキーパーは1・3・4を実施 【携行品】 体育着（ユニフォームも可）、すねあて、体育館シューズ（室内用シューズも可）、キーパーグローブ（ゴールキーパー用）
40 分	
体育館	
バレーボール（女）	1 準備運動 2 パス（オーバーハンドパス、アンダーハンドパス、対人） 3 サーブ 4 サーブカット 5 スパイク ※ボールは4号球を使用する。 ※レシーバーは1・2・3・4、スパイカーは1・2・3・5を実施 【携行品】 体育着（ユニフォームも可）、体育館シューズ（バレーボールシューズも可）
40 分	
体育館	
陸上競技	1 準備運動 2 スキッピング（もも上げ等の基本動作） 3 スタートダッシュ 4 専門種目の基本技術（跳躍は助走からの踏切動作。投てきはゴムボールでのグライド投法動作。ハードルはイメージハードリング。競走種目は軽スプリント。） 【携行品】 体育着（トレーニングウェアも可）、陸上競技用シューズ（スパイクも可） 雨天時：体育館シューズ（室内用シューズも可）
40 分	
陸上グラウンド 【体育館】	
野球（男）	1 準備運動 2 キャッチボール（2人組） 3 捕球（ゴロ捕球） 4 素振り（バットスイング） ※本校で用意するソフトボール1号球とソフトボール用バットを使用する。 【携行品】 グローブ（硬式用又は軟式用も可）、体育着（ユニフォーム及び練習着は不可）、スパイク（アップ用シューズも可） 雨天時：体育館シューズ（室内用シューズも可）
40 分	
野球グラウンド 【体育館（多目的ホール）】	
柔道	1 準備運動（柔軟体操、回転運動） 2 受身（前方回転受身） 3 打込 / 投込（手技・腰技・足技より得意技を2つ以上選択） 4 組手（組手乱取） 【携行品】 柔道着、帯
40 分	
柔道場	

吹奏楽	音楽室	1 初見視奏 (1) 音階的要素の課題（8小節） (2) リズム要素の課題（8小節） ※課題を提示し、演奏する。 ※(1)は記譜上♯、♭2つまでの調とする。 ※管楽器、弦楽器で受検する者は、(2)は手拍子による。 ※打楽器で受検する者は(1)についてシロフォン、(2)についてスネアドラムを使用する。 ※演奏するテンポは任意とする。 ※15分間の予見時間を設ける。 2 自由曲演奏（任意の楽曲を5分以内で演奏する。ただし無伴奏とし、メロディーを主とする曲とする。楽譜を見てもよい。） ※打楽器による受検者は次のア及びイのいずれかを選択する。 ア シロフォンによる自由曲演奏 イ スネアドラムによる任意の「行進曲」の演奏（ただし、リピートは行わない。） 【携行品】 楽器、楽譜 ※シロフォン、スネアドラムは本校が用意する。それ以外の大型楽器等、持参が不可能な場合には事前に連絡する。ただし、マウスピース、スティック、マレット、弓は各自で用意する。
15分/1人		

(2) 口述検査

所要時間	検査内容	場所
5分程度 ／1人	ボランティア・地域貢献における質疑応答（中学時代の活動状況、高校入学後の活動意欲、当該活動に対する関心・理解、その他）	面接検査室

4 注意事項

- 実技検査は、当該種目に関する適性、技能、表現、活動意欲を評価します。スピード、距離及びタイムを競うものではありません。
- 病気・けがなど、健康上の問題がある場合、運動を伴う実技検査は受けられません。
なお、実技検査及び口述検査の追検査は行いません。
- 実技検査中の負傷等については会場校が応急措置を行います。運動を伴う実技検査を受検する場合には、傷害保険への加入をおすすめします。
- 必要に応じて、昼食・水筒（飲料）・防寒着等を準備してください。

5 問い合わせ先

県立小笠高等学校 電話 0537 - 35 - 3181